

## パソコンと AI (人工知能)

マイクロソフト社が投資したオープン AI 社が開発した「チャット GPT」が、毎日のように国際的な話題になっている。同社の社長が岸田首相を訪問している。政府が行政の文章を作る道具にもなるのだ。「チャット GPT」は利用者と会話しながら文章を作成したり、質問に答えてくれる。その機能は、Amazon の AI スピーカなどとは比較にならない高度な能力を持っている。

私のパソコンにもダウンロードして使ってみた。「孫の入学祝には何がいいかな?」と質問すると、「孫」「入学祝」という言葉をキーにして一般的な回答してくるので、さらに「高校に入学した女の子なのですか?」と条件を絞ると、現代の世代に相応しいいろいろな提案をしてくれたが、その中には次のような回答もあった。

パソコン: お孫さんの用途に合わせたものを選ぶ必要があります。例えば、文書作成やウェブサイト閲覧に適したノートパソコンがいいでしょう。

自己啓発書: 新しい学校生活を始めるにあたって、自己啓発書やモチベーション向上の書籍を贈ることも良いでしょう。学習法や自己成長に関する書籍を贈ることで、彼女が学校生活を楽しみながら自己成長を促すことができます。

お祝いの品を送る文章を頼むと、7行ほどの行き届いた手紙を書いてくれた。

しかしながら、「チャット GPT」はもっともらしく回答するが、内容が的確かどうかは、自分で判断して、活用していかなければならない。

パソコンが生活の中に使われるようになってから、パソコンに組み込まれる AI(人工知能)は、下図のように 1960 年代から、数次に渡る発達を遂げている。AI ブームは第 4 次に至って、いよいよ生活様式に変革をもたらす時期になっている。

